

2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年4月13日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2157 URL <https://www.koshidakaholdings.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 2021年5月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	12,116	△64.3	△2,644	—	△2,429	—	△1,680	—
2020年8月期第2四半期	33,981	4.3	4,880	△2.1	5,231	4.8	3,425	16.9

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 △1,751百万円(—%) 2020年8月期第2四半期 3,560百万円(10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	△20.62	—
2020年8月期第2四半期	42.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	42,834	20,833	48.6
2020年8月期	44,555	22,911	51.4

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 20,833百万円 2020年8月期 22,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	8.00	—	4.00	12.00
2021年8月期	—	2.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年8月期の期末の配当金予想につきましては未定です。

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結通期業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	82,300,000株	2020年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	767,296株	2020年8月期	767,296株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	81,532,704株	2020年8月期2Q	81,440,809株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P.4「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資を中心に持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費など一部に弱さがみられます。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

(カラオケ)

カラオケ業界では、例年年末年始が年間の最繁忙期となりますが、今年に限っては新型コロナウイルス感染症「第3波」の到来を受け、大人数での会食等が困難な状況となっており非常に厳しい経営環境が続いております。さらに、2021年1月に東京都等11都府県に緊急事態宣言が発出され、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社におきましては、原則として各自治体による営業時間短縮要請等に従うとともに、お客様が安心・安全に当社店舗をご利用いただけるよう、業界団体のガイドライン遵守に加え、独自の感染予防および拡散防止対策を講じることで営業に努めてまいりました。また、人件費の抑制をはじめ、水道光熱費等の諸経費全般の削減、さらにはお客様やお取引先様のご協力を賜りながら取引条件の見直し等、あらゆるコスト削減に努め収益力の向上を図りました。

一方で、2019年9月にスタートした中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」の実現に向け、首都圏を中心とした新規出店、ライブビューイングやミラPon!等カラオケ以外のエンターテインメントの開発提供、店舗スタッフのスキル向上とサービスの高度化を目的に、社内研修施設「まねき塾」の都内移転の準備及び教育体制の拡充を進めました。

海外店舗につきましては、各国政府の要請にしたがい引き続き大半が休業中であり、再開の見通しが立たないことから一部店舗の閉店を決定いたしました。

当第2四半期連結会計期間末のカラオケセグメントの国内店舗数は、前連結会計年度末比11店舗増加し536店舗、海外店舗数は4店舗減少し18店舗（シンガポール5店舗、韓国5店舗、マレーシア6店舗、タイ1店舗、インドネシア1店舗）となりました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は112億74百万円(前年同期比39.0%減)、セグメント損失は20億82百万円(前年同期比43億61百万円利益額減少)となりました。

(温浴)

カラオケセグメントと同様に、お客様の安心・安全と健康の確保を最重視した店舗運営を継続しておりますが、外出自粛機運の高まりや店舗内飲食店の営業時間短縮により厳しい影響を受けております。

この結果、温浴セグメントの売上高は5億36百万円(前年同期比34.0%減)、セグメント損失は58百万円(前年同期比1億17百万円利益額減少)となりました。

(不動産管理)

2019年2月に取得したJR前橋駅北口の複合商業施設「アクエル前橋」ほか自社保有物件やリーシング物件の運営管理を行っております。「アクエル前橋」につきましては、2020年10月に体験型エンターテインメント施設を先行して開設し、12月にグランドオープンに至りました。また、オフィスフロアについても、積極的なテナント誘致活動に取り組み、IT企業や金融機関の入居が決定しましたが、前連結会計年度の一時的な売上の剥落分をカバーするまでには至りませんでした。

この結果、不動産管理セグメントの売上高は3億5百万円(前年同期比20.5%減)、セグメント損失は1億62百万円(前年同期比1億70百万円利益額減少)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第2四半期連結累計期間の売上高は121億16百万円(前年同期比64.3%減)、営業損失26億44百万円(同75億24百万円利益額減少)、経常損失24億29百万円(同76億61百万円利益額減少)、親会社株主に帰属する四半期純損失は16億80百万円(同51億6百万円利益額減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ45億45百万円減少し92億7百万円(前連結会計年度末比33.1%減)となりました。これは主に、現金及び預金が24億43百万円、有価証券が20億円、それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、28億23百万円増加し336億26百万円(同比9.2%増)となりました。これは主に、建物及び構築物(純額)が14億66百万円、土地が5億49百万円、繰延税金資産が7億51百万円、それぞれ増加し、投資有価証券が4億71百万円減少したことなどによるものです。

この結果、資産合計は17億21百万円減少し、428億34百万円(同比3.9%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億62百万円増加し110億30百万円(同比5.4%増)となりました。これは主に、短期借入金が10億円増加、1年内返済予定の長期借入金が3億54百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、2億5百万円減少し109億69百万円(同比1.8%減)となりました。これは主に、長期借入金が2億69百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は3億56百万円増加し、220億円(同比1.6%増)となりました。

(純資産)

純資産は20億77百万円減少し208億33百万円(同比9.1%減)となりました。これは主に、利益剰余金が20億7百万円減少したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して24億46百万円減少し、68億50百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は10億42百万円減少（前年同期は55億66百万円の増加）しました。これは主に、減価償却費18億43百万円、仕入債務の増加額1億3百万円による増加があった一方で、税金等調整前四半期純損失24億6百万円、未払金及び未払費用の減少2億65百万円による減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は14億56百万円減少（前年同期は40億58百万円の減少）しました。これは主に、有価証券の売却による収入20億円、投資有価証券の売却による収入5億52百万円による増加があった一方で、有形固定資産の取得による支出31億38百万円、無形固定資産の取得による支出2億86百万円、敷金及び保証金の差入による支出3億41百万円、貸付による支出3億30百万円による減少があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は49百万円増加（前年同期は27億4百万円の減少）しました。これは主に、短期借入金の純増額10億円、長期借入れによる収入7億50百万円による増加があった一方で、長期借入金の返済による支出13億73百万円、配当金の支払額3億26百万円による減少があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルスの収束時期が見通せない状況にあり、合理的な業績予想の算出が困難であることから、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の合理的な見積りが可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、3月10日に「株式会社大庄のカラオケ事業の譲受に関するお知らせ」で開示した当社が譲り受けしたカラオケ店43店舗につきましては、5月1日から順次営業開始する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,890,483	7,447,005
受取手形及び売掛金	196,659	134,450
有価証券	2,000,000	—
商品	19,241	19,433
原材料及び貯蔵品	263,580	174,833
その他	1,383,496	1,449,586
貸倒引当金	△377	△17,644
流動資産合計	13,753,085	9,207,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,616,549	18,082,620
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	2,934,113	2,973,918
土地	2,795,246	3,344,448
建設仮勘定	221,892	1,092
有形固定資産合計	22,567,802	24,402,079
無形固定資産		
のれん	15,718	13,346
ソフトウェア	186,538	260,705
その他	148,946	277,285
無形固定資産合計	351,203	551,337
投資その他の資産		
投資有価証券	869,819	398,280
関係会社株式	78,995	79,391
長期貸付金	807,013	1,108,545
長期前払費用	84,743	83,447
敷金及び保証金	4,433,530	4,637,608
繰延税金資産	1,722,114	2,473,600
その他	177,310	182,223
貸倒引当金	△289,780	△289,780
投資その他の資産合計	7,883,747	8,673,315
固定資産合計	30,802,753	33,626,732
資産合計	44,555,839	42,834,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,458	341,422
短期借入金	4,500,000	5,500,000
1年内返済予定の長期借入金	2,585,328	2,231,182
未払金	516,771	941,526
未払費用	1,233,231	1,053,092
未払法人税等	18,212	35,733
賞与引当金	113,007	122,860
預り金	287,142	178,087
その他	978,958	626,740
流動負債合計	10,468,110	11,030,644
固定負債		
長期借入金	6,910,687	6,640,919
繰延税金負債	240,136	236,154
資産除去債務	2,956,500	3,123,728
その他	1,068,611	969,145
固定負債合計	11,175,936	10,969,947
負債合計	21,644,046	22,000,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	3,302,786	3,302,786
利益剰余金	17,474,182	15,467,120
自己株式	△105,662	△105,662
株主資本合計	22,741,564	20,734,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,447	19,078
為替換算調整勘定	128,780	80,226
その他の包括利益累計額合計	170,228	99,304
純資産合計	22,911,792	20,833,806
負債純資産合計	44,555,839	42,834,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	33,981,639	12,116,181
売上原価	23,668,549	13,117,893
売上総利益又は売上総損失(△)	10,313,089	△1,001,712
販売費及び一般管理費	5,432,581	1,642,400
営業利益又は営業損失(△)	4,880,508	△2,644,113
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,600	7,210
為替差益	123,688	56,599
店舗移転補償金	180,000	110,000
補助金収入	—	14,000
その他	114,359	52,644
営業外収益合計	425,648	240,454
営業外費用		
支払利息	31,504	13,607
支払補償費	—	9,714
その他	42,983	2,519
営業外費用合計	74,487	25,840
経常利益又は経常損失(△)	5,231,669	△2,429,498
特別利益		
固定資産売却益	20,640	74,175
投資有価証券売却益	747	57,123
特別利益合計	21,387	131,299
特別損失		
固定資産除却損	83,348	30,889
減損損失	45,453	77,091
特別損失合計	128,801	107,980
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,124,255	△2,406,180
法人税、住民税及び事業税	1,722,345	20,362
法人税等調整額	△24,065	△745,610
法人税等合計	1,698,280	△725,248
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,425,975	△1,680,931
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,425,975	△1,680,931

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,425,975	△1,680,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,203	△22,369
為替換算調整勘定	126,185	△48,553
その他の包括利益合計	134,388	△70,923
四半期包括利益	3,560,364	△1,751,855
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,560,364	△1,751,855

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,124,255	△2,406,180
減価償却費	2,144,088	1,843,686
減損損失	45,453	77,091
のれん償却額	131,810	4,290
商標権償却額	510,070	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△49,651	9,853
貸倒引当金の増減額(△は減少)	85,761	17,242
受取利息及び受取配当金	△7,600	△7,210
支払利息	31,504	13,607
有形固定資産売却損益(△は益)	△20,640	△74,175
固定資産除却損	83,348	30,889
売上債権の増減額(△は増加)	△288,097	63,195
たな卸資産の増減額(△は増加)	△317,654	88,780
仕入債務の増減額(△は減少)	△447,459	103,781
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	△222,902	△265,503
その他	△118,273	△698,443
小計	6,684,011	△1,199,094
利息及び配当金の受取額	7,600	7,210
利息の支払額	△31,479	△13,850
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,093,787	163,127
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,566,344	△1,042,606
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△2,971,164	△3,138,679
有形固定資産の売却による収入	43,273	78,450
無形固定資産の取得による支出	△238,943	△286,598
投資有価証券の取得による支出	△80,393	△56,456
投資有価証券の売却等による収入	39,922	552,877
敷金及び保証金の差入による支出	△514,871	△341,035
敷金及び保証金の回収による収入	14,718	67,380
貸付けによる支出	△339,110	△330,316
貸付金の回収による収入	9,349	6,247
その他	△21,605	△8,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,058,822	△1,456,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,000,000
長期借入れによる収入	—	750,000
長期借入金の返済による支出	△2,245,998	△1,373,914
リース債務の返済による支出	△6,953	—
配当金の支払額	△487,909	△326,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,740,860	49,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,007	2,255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,225,331	△2,446,548
現金及び現金同等物の期首残高	12,530,137	9,297,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,304,806	6,850,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	18,482,081	14,302,235	812,700	384,621	33,981,639	—	33,981,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,482,081	14,302,235	812,700	384,621	33,981,639	—	33,981,639
セグメント利益又は損失(△)	2,279,471	3,005,987	58,925	8,292	5,352,677	△472,169	4,880,508

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△472,169千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	11,274,265	—	536,021	305,894	12,116,181	—	12,116,181
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,274,265	—	536,021	305,894	12,116,181	—	12,116,181
セグメント利益又は損失(△)	△2,082,213	—	△58,209	△162,486	△2,302,909	△341,203	△2,644,113

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△341,203千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

3. 前連結会計年度において、カーブス事業に分類していた株式会社カーブスホールディングスの当社が保有する全株式を現物配当により当社株主へ分配したことに伴い、株式会社カーブスホールディングス、Curves International, Inc.、株式会社カーブスジャパン及び株式会社ハイ・スタンダードの4社を連結の範囲から除外いたしました。このため、当第2四半期連結累計期間においてカーブス事業の売上高及びセグメント利益の計上はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失及びのれん等の重要な変動について、該当事項はありません。